

2026年10月29日

各 位

株式会社大日光・エンジニアリング
フォーアールエナジー株式会社
株式会社ベイサン

E V（電気自動車）再生バッテリー活用製品の累計生産・出荷台数 1,000台達成

株式会社大日光・エンジニアリング(以下、大日光・エンジニアリング)、フォーアールエナジー株式会社(以下、4Rエナジー)、及び株式会社ベイサンの3社は、E V（電気自動車）再生バッテリーを活用した電源装置について、累計生産・出荷台数1,000台達成したことを記念し、式典を執り行いましたのでお知らせいたします。

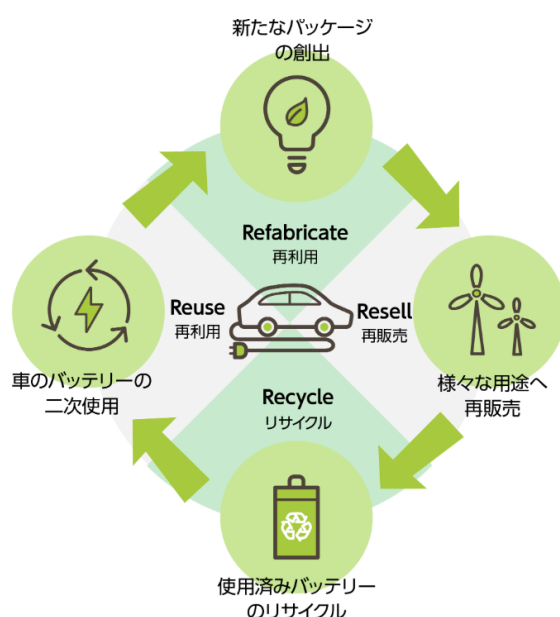
記

1. 3社の取組みについて

3社は資源循環型社会の形成を目指し、2020年より再生バッテリー活用製品の製造を開始しています。E Vバッテリーの再利用を通じ資源循環の推進および環境負荷低減に尽力しており、このたび累計生産・出荷台数1,000台を達成することができました。

2. 製品について

この再生バッテリー活用製品は東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）の踏切保安設備に導入されています。再生バッテリー提供ならびに企画・販売を担当する4Rエナジー、製品開発・設計を担当するベイサン、部品調達・製造を担当する大日光・エンジニアリングの3社バリューチェーンにより創り上げられました。



【再生バッテリーについて】

「日産リーフ」に搭載されていた安全性の高いリチウムイオン電池を再生したものです。4Rエナジーではバッテリーのモジュール構成を変更のうえ、電圧や容量の最適化と信頼性試験を経て引き続き安定稼働が可能な電源装置として出荷しております。

従来、踏切保安設備の電源装置に使用していたバッテリーは鉛蓄電池でしたが、より環境にやさしい電源装置の実現を目指し、E Vの再生バッテリーを活用いたしました。これまでの鉛蓄電池製品に比べ、寿命は2～3倍の10年間を想定しており、充電時間は3割ほどに短縮されました。

3. 記念式典の様子



左から ベイサン代表：矢野、4 Rエネルギー代表：村山、大日光・エンジニアリング代表：山口

4. 今後について

現在は更なる大容量化/軽量化を図った新製品の開発を進め、2027年の量産化を目指しております。また、踏切保安設備だけでなく広く一般産業用設備への製品展開を検討しており、環境に優しい製品の普及による資源循環型社会の実現に向けてより一層の貢献をしてまいります。

＊「日産リーフ」は日産自動車株式会社が提供する電気自動車です。

【本件に関する問い合わせ窓口】

■株式会社 大日光・エンジニアリング

生産事業本部 営業部 金 香花

連絡先：03-6424-8034

■フォーアールエネルギー株式会社

ビジネスパフォーマンス部 佐藤 尚志

連絡先：045-263-6718

■株式会社 ベイサン

営業部 吉田 淳

連絡先：045-470-0757

以 上